

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 12 月 16 日 (2021.12.16)

【公開番号】特開 2020-76926 (P2020-76926A)

【公開日】令和 2 年 5 月 21 日 (2020.5.21)

【年通号数】公開・登録公報 2020-020

【出願番号】特願 2018-211701 (P2018-211701)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 3/20 6 2 3 A

G 0 9 G 3/20 6 9 1 G

G 0 9 G 3/20 6 2 2 A

G 0 9 G 3/20 6 2 1 E

G 0 9 G 3/20 6 2 3 F

G 0 9 G 3/20 6 1 2 J

G 0 9 G 3/20 6 2 1 A

G 0 9 G 3/20 6 3 2 F

G 0 9 G 3/20 6 1 1 J

G 0 9 G 3/20 6 7 0 M

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 11 月 8 日 (2021.11.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の行および複数の列を構成するように配置された複数の画素と、前記複数の行における行を選択する行選択回路と、前記複数の画素のうち前記行選択回路によって選択された行の画素に信号を供給する信号供給回路と、を備える表示装置であって、前記信号供給回路は、

複数の第 1 データ保持部を有する第 1 保持部と、

前記複数の第 1 データ保持部を順に選択し、選択された第 1 データ保持部にデータを取り込ませる走査回路と、

各ブロックが複数の第 2 データ保持部を有する複数のブロックを有し、前記第 1 保持部によって保持された複数のデータを時分割で取り込んで保持する第 2 保持部と、

前記第 2 保持部によって保持された複数のデータに応じた複数のアナログ信号を前記複数の画素のうち前記行選択回路によって選択された行の画素に供給する D A 変換部と、を含む、

ことを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

前記複数のブロックの各々は、前記第 1 保持部によって保持された複数のデータのうちの対応するデータを時分割で取り込んで保持する、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 3】

前記複数のブロックのうち 1 つのブロックが前記第 1 保持部によって保持された複数の

データのうち対応するデータを取り込むことに並行して、前記複数のブロックのうち他のブロックが前記第 1 保持部によって保持された複数のデータのうち対応するデータを取り込む、

ことを特徴とする請求項 2 に記載の表示装置。

【請求項 4】

前記複数のブロックのそれぞれに含まれる前記第 2 データ保持部の個数が前記複数のブロックにおいて同一である、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 5】

前記複数のブロックにそれぞれデータを取り込ませるための複数のパルスが発生するパルス発生回路を更に備え、

前記パルス発生回路は、前記複数のパルスのそれぞれのアクティブ期間が互いに重複しないように前記複数のパルスを発生する、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 6】

前記複数のパルスのそれぞれの前記アクティブ期間の長さが互いに等しい、

ことを特徴とする請求項 5 に記載の表示装置。

【請求項 7】

前記複数のブロックにそれぞれデータを取り込ませるための複数のパルスが発生するパルス発生回路を更に備え、

前記パルス発生回路は、前記複数のパルスにおける互いに連続するパルス同士が互いに部分的に重複するアクティブ期間を有するように前記複数のパルスを発生する、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 8】

前記複数のパルスのそれぞれの前記アクティブ期間の長さが互いに等しい、

ことを特徴とする請求項 7 に記載の表示装置。

【請求項 9】

各パルスのアクティブ期間が他のパルスのアクティブ期間と重複している期間の長さが、前記複数のパルスにおいて互いに等しい、

ことを特徴とする請求項 7 又は 8 に記載の表示装置。

【請求項 10】

前記パルス発生回路が発生する前記複数のパルスの各々のアクティブ期間は、前記走査回路が前記第 1 保持部にデータを取り込ませるためのパルスのアクティブ期間より長い、

ことを特徴とする請求項 5 乃至 9 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 11】

前記走査回路が前記複数の第 1 データ保持部の全てにデータを取り込ませる動作を行う期間の終了後に、前記第 1 保持部によって取り込まれたデータを前記第 2 保持部が取り込む動作が実行される、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 12】

前記走査回路が前記複数の第 1 データ保持部の全てにデータを取り込ませる動作を行う期間の終了前に、前記期間において前記第 1 保持部によって既に取り込まれたデータを前記第 2 保持部が取り込む動作が開始される、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 13】

前記第 2 保持部の前記複数のブロックのうちの 1 つのブロックに供給するべき一群のデータが前記第 1 保持部によって取り込まれる度に、前記一群のデータが前記第 2 保持部によって取り込まれる、

ことを特徴とする請求項 12 に記載の表示装置。

【請求項 14】

前記第 2 保持部は、前記第 1 保持部から供給される前記複数のデータを時分割で受信し

、

前記 D A 変換部は、前記第 2 保持部から供給される前記複数のデータを受信する、
ことを特徴とする請求項 1 乃至 1 3 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 1 5】

前記第 2 保持部は、前記第 1 保持部の前記複数の第 1 データ保持部が 1 行分の前記複数のデータを保持した後に、前記第 1 保持部から供給される 1 行分の前記複数のデータを受信する、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 1 3 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 1 6】

撮像部と、

前記撮像部によって撮像された画像を処理する処理部と、

前記処理部によって処理された画像を表示する表示部として構成された請求項 1 乃至 1
5 のいずれか 1 項に記載の表示装置と、

を備えることを特徴とする撮像装置。